



Information_6

歯のおはなし

3歳以上の犬猫の8割以上が歯周病にかかっていると言われるほど、歯の問題を抱えている仔は多いです。今回は大切な歯を守るためのおはなしです。



虫歯にならない？

ヒトと違って、イヌやネコは虫歯になることが非常にまれです。その理由はヒトとイヌやネコでは、口腔内環境に違いがあるためです。

	ヒト	イヌ・ネコ
pH	弱酸性	アルカリ性→虫歯菌が繁殖しにくい
アミラーゼ*	有	無 →糖が口内にとどまりにくい
奥歯の形	臼の形状	山脈のような形状→ばい菌が溜まりにくい

*アミラーゼは唾液中に含まれる酵素で、デンプンを糖に分解します

歯周病が多いのはなぜ？

虫歯はほとんどできないのに、歯周病の罹患率がこれほど高いのはなぜなのでしょう？それは口腔内環境の特徴も関係しています。

理由① 口腔内がアルカリ性のため、歯垢が歯石になりやすい
→イヌは3～5日、ネコは1週間ほどで歯石に変化する

理由② 歯並びの悪さ・乳歯が残っている影響

理由③ 歯や歯肉のケアが苦手な仔が多い



適切なデンタルケアができれば、歯周病はかなり予防できる！！



お家でのケアで歯周病を防ごう！

歯みがきをしようと、いきなり歯ブラシを使うのはちょっと待ってください。歯みがき嫌いにならないよう、時間をかけて徐々に慣らしてあげましょう。

STEP 1

口周りを触られることに慣らす

触れたら、その都度褒める。ご褒美をあげても良い。少しずつ口の中もさわってみる。嫌がったらやめる



STEP 2

ガーゼや専用の歯みがきシートで歯をなでる

まずは前歯の表面から。慣れたら少しずつ奥の方もやさしくなでましょう。STEP 1と同じく、褒めながら。嫌がったら中止しましょう。



STEP 3

歯ブラシを使ってみよう

口に入れる前に、歯ブラシを見せて警戒心を和らげましょう。好きな缶詰の汁や、おいしい匂いの動物用歯磨きペーストを付けるとより良いです。初めは歯ブラシが口にさわったらすぐやさしく褒めましょう。前歯→奥歯の外側→歯の裏側と磨き進めます。歯ブラシは歯に対して45度の角度で当てましょう。



上記写真2枚
アニコムHPより

スタッフより

デンタルケア用品は多種多様なものがありますが、ガムや骨、ひづめ、硬いゴムなどは歯が折れたり、磨り減ったりするので避けた方が無難です。また、キシリトールを含むものは、大量に摂取すると急速な低血糖を起こし、死に至ることもあると言われています。与える時には十分注意してくださいね。